



事業を支える基盤

コンプライアンス・リスク管理

コンプライアンス推進体制

当社におけるコンプライアンスの取り組みは、CSR委員会を立案・審議および決定機関とし、法務部門を執行機関として推進しています。

コンプライアンスに関する主な取り組み

- **社内研修**
 - ・コンプライアンス研修：管理職を対象に年2回実施、内容はハラスメント防止、契約書の基礎知識など
 - ・インサイダー取引防止セミナー：本社・秋田工場・福島工場勤務全従業員対象に、弁護士による講義を年1回実施
- **コンプライアンス便りの配信**
 - ・毎月1回、情報漏洩や職場環境などについて、2019年度からは全従業員を対象に配信

- **アネスト岩田フィロソフィをまとめた「フィロソフィブック」を海外従業員に配布(英語版・中国語版)**
- **国内従業員へは2017年に配布**



コンプライアンス便り

内部統制システムの基本的な考え方・整備状況

当社グループは、創業以来の社是である「誠心(まことのこころ)」に基づき、公正な競争を通じて良い品質の製品とサービスを適正な価格でまごころを込めて提供します。持続的な企業価値の増大と株主さまへの適正な利潤の還元を図ることにとどまらず、広く社会の一員とし

てその責務を果たし貢献する企業グループを目指しています。

この一環として、「アネスト岩田フィロソフィ」の基本構成のひとつである「企業統治の基本方針」のなかで、内部統制の基本方針を定めています。

企業統治の基本方針 [アネスト岩田 企業統治の基本方針](#)

リスク管理

当社グループは、「リスク危機管理規程」「情報セキュリティ規程」「個人情報保護管理規程」を策定し、事業に関するさまざまなリスクの回避・低減に努めています。

リスク管理に関する主な取り組み

- **内部通報窓口「アネスト岩田ホットライン」の設置**
- **代表取締役への提案制度「提案ポスト」の設置**
ホットラインでは取り扱っていないような、従業員が日常で聞いたり感じたりしている「顧客要望、商品アイデア、市場対応姿勢、提案や問題点・改善」などの気づき情報を社長自らが受付、迅速かつ的確に対応する制度。経営陣がいち

早くリスク対応を図れる企業風土を作ることとしています。

- **危機管理委員会の設置**
社長を委員長とし、緊急事態が発生した場合に招集されます。

BCP※の取り組み

従前より運用中の火災発生時の対応マニュアルに加えて、2011年3月の東日本大震災を期に、部署・工場ごとのBCPマニュアルを策定しています。これは震災の発生時に、各部署の責任者が不在であったため、現場の指揮系統が機能しなかった反省を踏まえた対応です。

地震・台風・大雨・大雪といった自然災害が発生した際のBCP発動基準については、降雨量・降雪量などの諸条件を考慮し、それぞれの拠点における独自の判断に基づき運用中です。

※BCP: Business Continuity Planning 事業継続計画